

新宿の拠点再整備検討委員会（第14回）

1. 日時・場所

令和5年3月24日（金） 10:00～12:00

都庁第二本庁舎31階特別会議室21

2. 出席者

別紙 出席者名簿のとおり

3. 議題

【報告事項】

- (1) 第15・16回新宿駅周辺地域まちづくり協議会について
- (2) 西新宿地区再整備方針について
- (3) 新宿三丁目駅周辺まちづくり誘導方針について

【議事】

- (1) 新宿の拠点再整備検討委員会設置要綱の改定について
- (2) 第13回新宿の拠点再整備検討委員会の意見と対応について
- (3) 検討状況について
 - ①都市基盤（方針1～3）
 - ②空間・景観（方針4～7）
 - ③都市機能（方針8）
 - ④新技術等（方針9）
 - ⑤エリアマネジメント等（方針10）
- (4) 今後の進め方について

4. 配布資料

次第

[参考1] 第15・16回新宿駅周辺地域まちづくり協議会の主な意見

[参考2] 西新宿地区再整備方針

[参考3] 新宿三丁目駅周辺まちづくり誘導方針

[資料1] 新宿の拠点再整備検討委員会設置要綱（案）

[資料2] 第13回新宿の拠点再整備検討委員会の意見と対応

[資料3] 検討状況と今後の進め方について

[資料4] 基盤検討部会について（設置及び開催報告）

[資料5] デザイン検討部会について（開催報告）

[資料6] 都市機能について

[資料7] 新技術等（エネルギー、災害対応）について

[資料8] エリアマネジメント検討部会について（開催報告）

[資料9] 22年度新宿GT プロモーションと次年度取り組み(案)について

5. 議事録

<報告事項(1): 第15・16回新宿駅周辺地域まちづくり協議会について>

(事務局より資料説明(参考1))

<報告事項(2): 西新宿地区再整備方針について>

(事務局より資料説明(参考2))

<報告事項(3): 新宿三丁目駅周辺まちづくり誘導方針について>

(事務局より資料説明(参考3))

[東日本旅客鉄道株式会社 グループ経営戦略本部 品川・大規模開発部門長]

○街を変えていく大きな方針をお作りになられている各取組に対して、鉄道事業者として、また今後事業を具体的に進めていく立場としても御礼申し上げます。

○各事業が工事を含めて具体化してきているので、具体的にどういう組織で実際にどうい
う調整をしていくか、各事業者の役割等、具体的な進め方についても引き続きご指導お
願いしたい。

<議事>

(1) 新宿の拠点再整備検討委員会設置要綱の改定について

(事務局より資料説明(資料1))

[岸井会長]

○特に異論がないようなので、本日付けで要綱を改正する。

(2) 第13回新宿の拠点再整備検討委員会の意見と対応について

(事務局より資料説明(資料2))

(3) 検討状況について

(事務局より資料説明(資料3))

①都市基盤(基盤検討部会について)

(事務局より資料説明(資料4))

②空間・景観(デザイン検討部会について)

(事務局より資料説明(資料5))

③都市機能(新宿駅西南口地区の都市機能について)

(事務局より資料説明(資料6))

④新技術等について

(事務局より資料説明(資料7))

⑤エリアマネジメントについて

(事業者（東京地下鉄）より資料説明（資料8、資料9）)

〔中井副会長〕

○最初に出てきた西新宿地区、新宿三丁目駅周辺地区の資料は、各地区のステークホルダーの代表的な人が集まっていて、徐々に駅直近の工事が始まるとこれまでこの委員会に直接関わってこられなかった皆さんの関心事に急に上り詰める。近隣地権者対応や将来的なプロモーションをうまく進めていっていただきたい。

○説明のあったエリアマネジメント検討部会の他にも色々なエリアマネジメント団体が新宿駅周辺にはあると思うが、個々の活動範囲や役割分担をどう設定しているのか知りたい。

〔東京地下鉄〕

○エリアマネジメント検討部会の活動範囲は、新宿グランドターミナルの範囲を想定している。

〔岸井会長〕

○新宿駅周辺に今あるエリアマネジメント団体等を教えてほしい。

〔事務局〕

○西側は新宿副都心エリア環境改善委員会、東側はまちづくり団体として新宿 EAST 推進協議会有る。

○駅直近、西、東で各団体の活動範囲が重複している部分もあるので、各エリア同士がどのように連携するかというのは今後検討していく必要がある。

〔岸井会長〕

○渋谷駅の場合と違い、新宿駅は先行して駅周辺にエリアマネジメント団体等があり、新しく駅直近地区にエリアマネジメントの組織を創った。今後どのように他の組織と連携させていくか考えなければならない。

○例えば、各エリアマネジメント団体のキーパーソンなどに、オブザーバーの立場などでエリアマネジメント検討部会の会議に出席いただく、あるいは、駅直近、西、東と新宿全体を広く統括するような組織体を創るなどのシナリオが必要である。

〔中井副会長〕

○駅直近と西、東のエリアマネジメント団体との調整は、実務的にもものすごく重要になるのではないかと思う。

○また、エリアマネジメントについて都庁はどうするのかという話になると思うので、事前によく考えられておいた方がよい。

〔国土交通省 都市局 都市計画課 都市計画調査室長〕

- 今後、非常に長い工事が進んでいくと年度毎というわけにはいかず、どういうステップで街の全体像が変わっていくのか関係者で共有する必要がある。
- 東口、西口ともにスマートシティをはじめ色々なモデル的な活動の場にもなってきている。そういった成果をどのように駅直近地区にも活かしていくか来年度も引き続き検討していければよい。

〔岸井会長〕

- 街が変わっていくステップについて、2020年東京オリンピック・パラリンピック競技大会はとても分かりやすいターゲットだったが、今後は何か想定はあるのか。

〔事務局〕

- 2035年の駅前広場・東西デッキ概成が一つのターニングポイントというのが、関係者の共通認識ではないかと思う。

〔警視庁 交通部 交通規制課 都市交通管理室長〕

- 工事連絡調整会議は重要で確実に調整していただきたい。これだけの大きい事業が始まると、工事車両が集まることはやむを得ないが、工事車両の路上待機や歩行者との錯綜による交通事故が懸念されるため、安全対策等には配慮していただきたい。特に待機車両は台数のピークが重なるといったことをなるべく避けて平準化いただくなど調整をお願いしたい。

〔岸井会長〕

- 具体の設計レベルの話は各部会等で調整していくものだが、それを照らし合わせながら関係部局の皆さまと全体像を改めて確認するという場が本委員会である。エリアマネジメントの話も各地区の様々な動きがあるが、そのようなものも含めて、今後もうこういう場で議論できるように準備していただけるとよい。

〔事務局より事務連絡〕

以上

新宿の拠点再整備検討委員会（第14回） 出席者名簿

職	区分	所属・役職等	備考	
会長	学識	政策研究大学院大学 客員教授 岸井隆幸		
副会長		東京工業大学 環境・社会理工学院 教授 中井検裕		
委員	行政	国土交通省 東京国道事務所長		
〃		東京都 都市整備局 まちづくり調整担当部長		
〃		東京都 都市整備局 都市基盤部長		
〃		東京都 都市整備局 市街地整備部長		
〃		東京都 建設局 道路管理部長		
〃		東京都 建設局 道路保全担当部長		
〃		東京都 建設局 道路計画担当部長		
〃		東京都 交通局 技術企画担当部長		
〃		新宿区 都市計画部 新宿駅周辺整備担当部長		
〃		新宿区 みどり土木部長		
〃		渋谷区 まちづくり推進部長		
〃		鉄道事業者	東日本旅客鉄道株式会社 グループ経営戦略本部 品川・大規模開発部門長	
〃			小田急電鉄株式会社 まちづくり事業本部 新宿プロジェクト推進部長	
〃	東京地下鉄株式会社 都市・生活創造本部 不動産開発第二部長			
〃	京王電鉄株式会社 新宿再開発推進室長			
〃	西武鉄道株式会社 沿線事業本部 沿線事業営業部ジェネラルマネジャー			
オブザーバー	行政	国土交通省 都市局 市街地整備課 拠点整備事業推進官	欠席	
〃		国土交通省 都市局 都市計画課 都市計画調査室長		
〃		警視庁 交通部 交通規制課 都市交通管理室長		
(事務局)	新宿区 都市計画部 新宿駅周辺整備担当部 新宿駅周辺基盤整備担当課 新宿区 都市計画部 新宿駅周辺整備担当部 新宿駅周辺まちづくり担当課 東京都 都市整備局 都市基盤部 街路計画課 東京都 都市整備局 都市づくり政策部 開発企画課 東京都 都市整備局 市街地整備部 区画整理課			